

日赤おおいた

No.
65



防災について学ぶ園児達

Topics

未来を担う、人を育てる。

ボランティア・リーダー研修会
大分・熊本合同JRC交流会
ひとりでも多くの人をいのちを救うために
未来を担うこども達へ絵本の贈り物



Instagram



YouTube



ホームページ

Volunteer Voice

大分赤十字病院が手術支援ロボット「Da Vinci Xi」導入
大阪・関西万博 赤十字パビリオン
赤十字クイズ



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

大分県支部

1 ボランティア・リーダー研修会



赤十字が行っている活動は、多くの赤十字ボランティアにより支えられています。普段のボランティア活動に役立てていただくため、11月に地域・特別赤十字奉仕団合同リーダーシップ研修会を開催しました。

県内各地から赤十字ボランティアが集結し、奉仕団同士での意見交換や、災害時における活動のシミュレ-

ーションを行いました。災害時のシミュレーションでは、エアテントの設営、災害時の食事作り、簡単にできる防災グッズ作りなどを行いました。

赤十字は、これからも平時および災害発生時に地域のニーズをとらえた活動を行う赤十字ボランティアの育成を行っていきます。

未来を担う、



2 大分・熊本合同JRC交流会

赤十字では青少年の育成にも力を入れています。

11月に大分県・熊本県合同で青少年赤十字（JRC）高校生メンバーの交流会を行いました。

この交流会は、両県高校生メンバーから「他県のJRCと活動してみたい」という声上がり、初めて企画しました。

大分県のメンバーからは防災・減災活動やボランティア活動の報告、熊本県のメンバーからは点字レクチャーや、障がい者も楽しめるスポーツとしてボッチャやモルックなどの体験企画があり、それぞれの活動への理解を深め、活気ある交流会となりました。

3 ひとりでも多くの人のいのちを救うために

赤十字では、救急法を一般市民に広く普及することで、ひとりでも多くの人のいのちを救うことができる社会作りを目指しています。

県内においても、学校や施設、企業などで年間約200回の救急法講習を開催しており、その講習指導を担う指導員が、今年度新たに7名誕生しました。「苦しんでいる人を救いたい」という赤十字の使命を胸に、いざという時に行動できる知識と技術、そして勇気を伝えていきます。



4 未来を担うこども達へ絵本の贈り物



大分県赤十字有功会から赤十字活動の支援事業として、県内の青少年赤十字に加盟する幼稚園・保育園・こども園33園へ「平和と防災に関する絵本」が贈られました。

絵本を受け取った園からは「新しい絵本にこども達も興味津々です。社会学習に活用させていただきます。」と、お礼のメッセージが届きました。

大分県赤十字有功会とは？

赤十字への寄付により有
功章を受章した個人また
は法人で組織され、赤十
字事業の支援を目的に活
動しています。

人を育てる。



大分県青年赤十字
奉仕団委員長

富士崎 祐衣^{さん}

赤十字でのボランティア活動は10年以上。
普段は佐伯市で歯科衛生士として働く富士
崎さん。どんな想いで赤十字ボランティア
を続けているのか取材しました。



Q どんな活動をしていますか？

A 顔の見える活動を大切にしており、防災・減災活動や清掃活動、街頭募金などを行っています。また、支部主催イベントの支援や大学生と合同で防災・減災を身近なものにするための研修会を行っています。

Q 青年奉仕団に入ったきっかけ

A 高校生のころ、何か人のためになることをしたいと思いJRC部に入部しました。東日本大震災直後には青少年赤十字として募金活動に携わりました。募金活動をきっかけに他の活動にも興味を持つようになり、継続してボランティア活動を行うため、卒業後に青年赤十字奉仕団へ入団しました。

Q 活動をしていてよかったこと

A 高校時代から様々な活動を行ってきました。特に、東日本大震災や能登半島地震などの災害時には他奉仕団と合同で募金活動を行いました。街頭で呼びかけをすると、支援の輪が広がり、毎回たくさんの温かい言葉もかけていただきました。現地には行けずとも、できる支援はたくさんあります。自分たちが行える活動をこれからも継続していきたいです。

Q ボランティアに興味がある若い世代にひとこと

A 赤十字でボランティアって少しハードルが高いと思うかもしれませんが、そんなことはなくて、県内外・世界とつながることもでき、活動の幅が広がる場所だと思います。青年奉仕団には若い力が必要です。一緒に活動しませんか。

手術支援ロボット 「Da Vinci Xi」を 導入します!



手術の
安全性向上と
低侵襲を
実現!

大分赤十字病院が令和7年3月に医療用ロボット「Da Vinci」を導入します。Da Vinciは、術中の出血量が少ないことや術後の痛みが少なく回復が早いため、患者さんの手術負担を減らすことに繋がります。呼吸器外科・泌尿器科・消化器外科・肝胆膵外科をはじめ、将来的には婦人科の導入も想定しています。



大阪・関西万博 赤十字パビリオン

2025年4月13日から10月13日までの184日間にわたり、大阪 夢洲を会場に大阪・関西万博が開催されます。赤十字は「国際赤十字・赤新月運動館」として国連などの国際機関と同じ区画にパビリオンを出展します。「人間を救うのは、人間だ。～ The Power of Humanity ～」をコンセプトに、世界の人道危機、そこに立ち向かい、立ち上がる人々のヒューマンストーリーを通して赤十字の使命と人間のチカラを感じるパビリオンです。

多くの方のご来場をお待ちしております。

赤十字クイズ

大分赤十字病院が導入する
医療用ロボットはどれでしょうか?

1. hinotori
2. Saroa
3. Da Vinci

ヒント

日赤おいたをよく読んでみて!
答えがあるかも



正解者の中から
BE@RBRICK CroKuma
救護服 Ver.をプレゼント!



※当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。

【応募方法】

下記の1～4をご記入のうえ、4/16(水)必着で、郵便、FAX、またはWEBからご回答ください。

1. クイズのこたえ
2. 氏名、年齢、郵便番号、住所、電話番号
3. 本誌へのご意見・ご感想
4. 今後掲載してほしい内容

郵送 〒870-0033 大分市千代町2丁目3番31号
日本赤十字社大分県支部
事業推進課「日赤おいた」クイズ係

FAX 097-533-6795

WEB 右の二次元コードからご応募ください。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

大分県支部

〒870-0033 大分市千代町2丁目3番31号
TEL (097)534-2236 FAX (097)533-6795

日赤大分

検索

「日赤おいた」のバックナンバーは、
ホームページからご覧になれます。

大分赤十字病院

〒870-0033
大分市千代町3丁目2-37
TEL (097)532-6181
FAX (097)533-1207

大分県赤十字血液センター

〒870-0889
大分市大字荏隈717-5
TEL (097)547-1151
FAX (097)547-1141

献血ルーム・わったん

〒870-1198 大分市大字玉沢字楠本755番地の1
「トキハわさだタウン」3街区2階
TEL (097)574-6822
FAX (097)542-5777

予約専用フリーダイヤル
0120-489-150